

# 安全衛生方針

安全は全てに優先することを徹底し、  
安全で健康に働くことができる職場環境づくりに積極的に取り組む

1. リスクアセスメントの手法を活用し、機械・設備の危険有害要因を認識し、本質安全化に向け改善を図る。また、新規の機械・設備の導入にあたっては、設計段階から本質安全化を目指す
2. 安全衛生管理活動の推進を可能とするため、組織体制の整備、責任の所在を明確にする
3. 全ての従業員に対して、安全衛生管理に必要なかつ十分な教育・訓練を実施する
4. 従業員の健康確保に向けて作業環境管理を推進するとともに、心身の健康づくりについても積極的に取り組む
5. 安全衛生管理法を遵守するとともに、安全衛生水準の向上を図る
6. 本指針の実行にあたっては、従業員との協議を尊重し、継続的な安全衛生水準の向上を図る

Established in  
1965  
Japan Quality



福山熱煉工業株式会社